

☐ 各章執筆者 (\*は編者, 執筆順)

\*寺岡 伸悟

第1章・第2章・COLUMN 5

1964年生

京都大学大学院文学研究科博士後期課程修了/博士(文学)

現在, 奈良女子大学文学部准教授

<主 著>

『地域表象過程と人間——地域社会の現在と新しい視座』(行路社, 2003年)

『ものと人の社会学』(世界思想社, 2003年/共著)

\*工藤 保則

第2章・COLUMN 5

1967年生

甲南大学大学院人文科学研究科博士後期課程単位取得退学/博士(社会学)

現在, 龍谷大学社会学部准教授

<主 著>

『現代文化の社会学入門——テーマと出会う, 問いを深める』

(ミネルヴァ書房, 2007年/共著)

『現代高校生の計量社会学——進路・生活・世代』(ミネルヴァ書房, 2001年/共著)

\*宮垣 元

第3章・第11章・第12章・COLUMN 5

1970年生

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科博士後期課程修了/博士(政策・メディア)

現在, 甲南大学文学部准教授

<主 著>

『ヒューマンサービスと信頼——福祉 NPO の理論と実証』

(慶應義塾大学出版会, 2003年)

『シェアウェア——もうひとつの経済システム』(NTT 出版, 1998年/共著)

永井 良和

第4章

1960年生

京都大学大学院文学研究科博士後期課程学修退学

現在, 関西大学社会学部教授

<主 著>

『ホークスの70年——惜別と再会の球譜』(ソフトバンククリエイティブ, 2008年)

『にっぽんダンス物語——「交際術」の輸入者たち』(リプロポート, 1994年)

阿部 真大

第5章

1976年生

東京大学大学院人文社会系研究科博士課程単位取得退学

現在, 甲南大学文学部専任講師

<主 著>

『ハタチの原点——仕事, 恋愛, 家族のこれから』(筑摩書房, 2009年)

『搾取される若者たち——バイク便ライダーは見た!』(集英社, 2006年)

圓田 浩二

第6章

1969年生

関西学院大学大学院社会学研究科博士後期課程修了/博士(社会学)

現在, 沖縄大学人文学部准教授

<主 著>

『誰か誰に何を売するのか——援助交際にみる性・愛・コミュニケーション』

(関西学院大学出版会, 2001年)

『社会学的フィールドワーク』(世界思想社, 2004年/共著)

小林 多寿子

第7章

1956年生

大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程単位取得退学/博士(人間科学)

現在, 日本女子大学人間社会学部教授

<主 著>

『物語られる「人生」——自分史を書くということ』(学陽書房, 1997年)

『ライフストーリー・インタビュー——質的研究入門』

(せりか書房, 2005年/共編著)

南田 勝也

第8章

1967年生

関西大学大学院社会学研究科博士課程後期課程修了/博士(社会学)

現在, 武蔵大学社会学部教授

<主 著>

『ロックミュージックの社会学』(青弓社, 2001年)

『文化社会学の視座——のめりこむメディア文化とそこにある日常の文化』

(ミネルヴァ書房, 2008年/共編著)

やまさと ゆういち  
山里 裕一

第9章

1964年生

関西大学大学院総合情報学研究科博士課程前期課程修了

現在、広島修道大学人文学部教授

<主 著>

『博覧の世紀——消費／ナショナリティ／メディア』（粹出版社，2009年／共著）

『「文化」と「権力」の社会学〔広島修道大学研究叢書〕

（広島修道大学学術交流センター，2008年／共著）

ふじもと けんいち  
藤本 憲一

第10章

1958年生

大阪大学大学院人間科学研究科博士前期課程修了

現在、武庫川女子大学生生活美学研究所教授

<主 著>

『ポケベル少女革命——メディア・フォークロア序説』（エトレ，1997年）

『戦後日本の大衆文化』（昭和堂，2000年／共編著）

## ☐ コラム執筆者

ちかもり たかあき  
近森 高明

COLUMN 1

1974年生

京都大学大学院文学研究科博士後期課程研究指導認定退学／博士（文学）

現在、日本女子大学人間社会学部講師

いわぶち あき こ  
岩淵亜希子

COLUMN 2

1976年生

大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程単位取得退学

現在、追手門学院大学社会学部講師

くりた まさかず  
栗田 正和

COLUMN 3

1964年生

京都大学文学部卒業

現在、朝日放送制作局テレビ制作部プロデューサー

いのうえ ただし  
井上 忠司

COLUMN 4

1939年生

京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了

現在、甲南女子大学人間科学部教授